



平成21年12月 定例会

一般会計4億7139万8千円を補正 熊谷市建築審査会条例などを可決

平成二十一年十二月市議会定例会は、十二月三日から十二月二十二日までの二十日間を会期として開かれました。

この議会では、平成二十年度一般会計・特別会計・企業会計決算十件の認定をしたほか、「熊谷市建築審査会条例」などの市長提出議案十九件を審査し、十二件を原案可決、七件の人事案件に同意しました。また、議員提出議案一件を原案どおり可決しました。さらに、請願二件について審査しました。

十二月定例会の概要

初日（十二月三日）の本会議では、閉会中に各常任委員会で審査した、熊谷市の平成二十年度の各歳入歳出決算の審査結果が報告され、すべて認定しました。

そして、市長から「本市では、新型インフルエンザ予防対策として、十月の臨時会において、国県とともに実施する補助制度のほか、本市単独の補助制度をお認めいただき、市民の皆様の費用の軽減を図り、接種しやすい環境を整え、感染による重症化を防止するなどの対策を講じたところである。さらに、各学校等への加湿器の設置も完了した。しかし、感染予防対策で大切なことはやはり、手洗い・うがいの励行であり、マスクの着用などのせきエチケットであるので、市民の皆様には予防対策に努

査が行われました。

十五日、十六日、十七日の三日間は、二十四人の議員による市政に関する一般質問を行ったほか、七件の人事案件に同意しました。

◇人権擁護委員候補者の推薦に同意

新島 養平氏
奥崎 一枝氏
飯島 潔氏
加賀崎公子氏

めていただくよう引き続き働きかけてまいりたいと考えている。一般議案では、特定行政庁への移行に伴い、『熊谷市中高層建築物の建築に係る紛争の防止及び調整に関する条例』や『熊谷市建築審査会条例』など十件を提案している。」旨が述べられました。

最終日（二十二日）の本会議では、各常任委員長から案件審査の経過および結果が報告され、質疑、討論を行い、市長提出議案をすべて原案どおり可決し、十二月定例会は閉会しました。

◇国に対して保育所の最低基準の維持を求める意見書の提出を求める請願
(審査結果・不採択)

◇国に対し「非核日本宣言」を求める意見書の提出を求める請願
(審査結果・継続審査)

可決された主な議案

◇平成二十一年度熊谷市一般会計補正予算(第四号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四億七千三百九十九万八千円を追加し、歳入歳出それぞれ五百八十六億二百一十一万六千円とするものです。

◇選挙管理委員会の選挙結果
十二月八日の本会議において、熊谷市選挙管理委員会委員および同補充員の選挙を行い、次の方が当選しました。

◇熊谷市教育委員会委員の任命に同意

野原 晃 氏
森田 美江氏

◇選挙管理委員会委員
芝崎 光利氏 野上 宏一氏
福田 征芳氏 木村美知子氏

◇熊谷市公平委員会委員の選任に同意

林 武一 氏

◇選挙管理委員会補充員
小林 武夫氏 淺井 榮司氏
高橋志津子氏 池田美智恵氏